

平成20年度予算(案)のポイント

* 数値は概数のため、端数は合わないことがある。

小樽市財政部

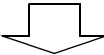
平成20年2月25日

1 予算規模

**前年度に引き続き緊縮予算の編成
事業の厳選や財政健全化の取組などを反映**
(職員給与の削減継続、管理経費の節減、企業会計の経営健全化などを着実に実行)
(一般会計の予算規模は4年連続のマイナス予算)

一般会計の予算規模は	約	545.4億円	(前年比	28.0億円、	4.9%)
特別会計の予算規模は	約	364.2億円	(前年比	201.7億円、	35.6%)
企業会計の予算規模は	約	310.5億円	(前年比	+71.3億円、	+29.8%)
全会計	約	1,220.0億円	(前年比	158.4億円、	11.5%)

2 収支状況(一般会計)

**市税などの一般財源が大きく落ち込んだが、
他会計・基金からの借入れや公的資金の借換えのほか、
職員手当、議員報酬の更なる削減などの財政健全化の取組により、**

収支均衡予算を編成

一般財源収入は	約	340.2億円	(前年比	6.3億円、	1.8%)
歳出に必要な一般財源は	約	357.7億円	(前年比	1.4億円、	0.4%)
財源対策前の財源不足額は	約	17.5億円	(前年比	5.0億円)	

他会計・基金からの借入れ(約10.8億円)、公的資金の借換え(約1.4億円)のほか、
職員手当・議員報酬の更なる削減(約5.3億円)により、
財源不足を解消し収支均衡予算を編成

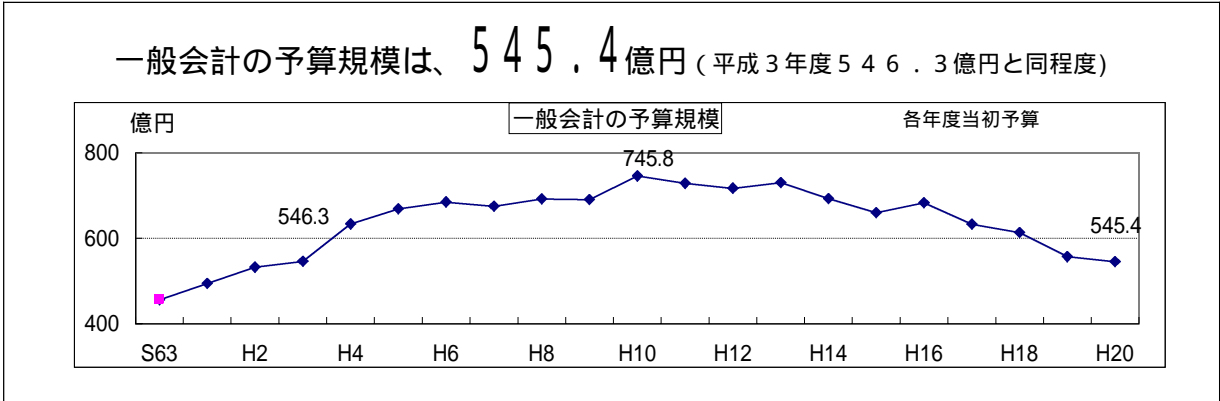
H20 予算編成の状況(一般会計・一般財源ベース)

H19年度(2定)は前年度繰上充用金を除く
各項目で四捨五入しているので計が合わない部分がある

	H20年度	H19年度(2定)											
一般財源収入 (財源対策前) (A)	340.2	346.5	増・減 (単位: 億円) 6.3 (1.8%)										
	↓	↓	主な増・減										
			<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">市 税</td> <td style="text-align: right;">3.7</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">地方交付税(臨財債含)</td> <td style="text-align: right;">0.8</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">譲与税・交付金</td> <td style="text-align: right;">1.8</td> </tr> </table>	市 税	3.7	地方交付税(臨財債含)	0.8	譲与税・交付金	1.8				
市 税	3.7												
地方交付税(臨財債含)	0.8												
譲与税・交付金	1.8												
歳出充当一般 財源必要額 (借換債導入前) (B)	357.7	359.1	1.4 (0.4%)										
	↓	↓	主な増・減										
			<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">人件費</td> <td style="text-align: right;">4.0</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">扶助費</td> <td style="text-align: right;">+ 0.3</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">公債費</td> <td style="text-align: right;">2.8</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">負担金補助</td> <td style="text-align: right;">+ 15.3</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">繰出金</td> <td style="text-align: right;">16.4</td> </tr> </table>	人件費	4.0	扶助費	+ 0.3	公債費	2.8	負担金補助	+ 15.3	繰出金	16.4
人件費	4.0												
扶助費	+ 0.3												
公債費	2.8												
負担金補助	+ 15.3												
繰出金	16.4												
財源対策前の 財源不足額 (A) - (B)	17.5	12.5	5.0										
	↓	↓											
(財源対策等)													
他会計	10.8	8.7	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">H 水道(2.9)下水(7.1)産廃(0.7)基金(0.1)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">H 水道(1.0)産廃(0.7)基金(7.0)</td> </tr> </table>	H 水道(2.9)下水(7.1)産廃(0.7)基金(0.1)	H 水道(1.0)産廃(0.7)基金(7.0)								
H 水道(2.9)下水(7.1)産廃(0.7)基金(0.1)													
H 水道(1.0)産廃(0.7)基金(7.0)													
借入れ	+	+											
公的資金	1.4	2.3	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">H 一般会計(1.0)住宅特会(0.4)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">H 一般会計(2.3)住宅特会(0.0)</td> </tr> </table>	H 一般会計(1.0)住宅特会(0.4)	H 一般会計(2.3)住宅特会(0.0)								
H 一般会計(1.0)住宅特会(0.4)													
H 一般会計(2.3)住宅特会(0.0)													
借換債効果	+												
職員手当・ 議員報酬削減拡大	5.3												
	↓	↓											
最終的な 財源不足額	収支均衡	1.5	H19当初は収支均衡予算としたが、 2定補正財源を諸収入に形式計上										

平成20年度一般会計予算(案)の概要

予算規模



歳入

市 税 154.0億円 対前年度 3.7億円

原油などの原材料費価格高騰に伴う業績不振等による法人市民税の減(1.7億円)、喫煙者の減少などによるたばこ税の減(1.0億円)など

	市民税			固定資産税	都市計画税	たばこ税	その他	合計
	個人	法人	計					
H20予算	51.1	12.0	63.1	66.7	13.1	9.7	1.4	154.0
H19予算	51.6	13.7	65.3	67.2	13.2	10.7	1.3	157.7
増減額	0.5	1.7	2.2	0.5	0.1	1.0	0.1	3.7

単位:億円

譲与税・交付金 23.6億円 対前年度 1.8億円

地方消費税交付金の減(1.2億円)、株式等譲渡所得割交付金の減(0.8億円)など

地方交付税 151.5億円 対前年度 0.0億円

交付税の振替措置である臨時財政対策債との合計では162.6億円となり対前年度 0.7億円

	H15決算	H16決算	H17決算	H18決算	H19予算	H20予算
地方交付税	162.1	156.9	157.8	154.1	151.5	151.5
臨時財政対策債	29.2	20.0	15.4	13.1	11.8	11.1
計	191.3	176.9	173.2	167.2	163.3	162.6

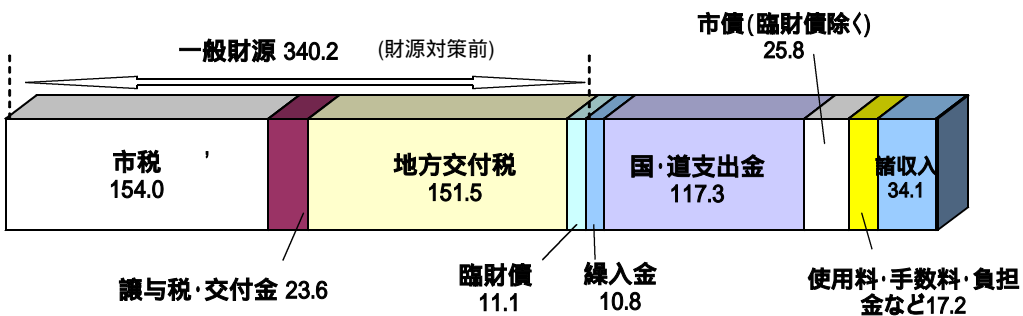
単位:億円

国・道支出金 117.3億円 対前年度 0.5億円

諸 収 入 34.1億円 対前年度 24.7億円

H19二定形式計上分(13.8億円)を除くと 対前年度 10.9億円

市街地再開発事業補償金収入 8.0億円、制度融資に係る貸付金元利収入 2.6億円など



歳出 (経費別) 予算説明書の性質別数値とは異なります。

人件費 97.0億円 対前年度 9.7億円
 職員数の減や職員手当の削減による職員給与の減(9.3億円)、議員報酬の削減(0.2億円)

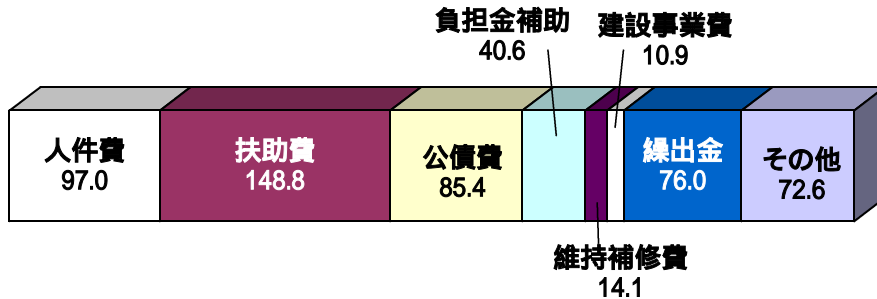
扶助費 148.8億円 対前年度 + 1.8億円
 生活保護費(+1.1億円)、障害者福祉関係(+1.2億円)、福祉医療助成(1.1億円)など

公債費 85.4億円 対前年度 0.4億円
 公的資金の借換えに係る予算を計上

負担金補助及び交付金 40.6億円 対前年度 + 14.3億円
 後期高齢者医療制度の創設に伴う療養給付費負担金の増(+15.8億円)、
 北しりべし廃棄物処理広域連合負担金の増(+0.4億円)、
 第3ビル周辺地区再開発事業補助金の減(1.9億円)など

建設事業費 10.9億円 対前年度 0.7億円

繰出金 76.0億円 対前年度 16.0億円
 老人保健事業(15.7億円)、国民健康保険事業(2.8億円)、住宅事業(1.1億円)、
 後期高齢者医療事業(+3.8億円)、病院事業(+1.2億円)など
 後期高齢者医療制度の創設に伴い「後期高齢者医療事業特別会計」を設置



市債残高 (全会計)

平成20年度末の全会計の市債残高見込みは1,120.9億円 対前年度 49.8億円

